

まちの魅力と笑顔を届ける情報誌

広
報

西和賀

Nishiwaga Public Relations

12

2022

Vol.204



cover もっともっと高く

西和賀の情景
僕の夢私の夢

深澤 豊 さん
伊藤 直 さん

西和賀の情景

—— この町で生きる

目を閉じると、懐かしい西和賀の情景が思い浮かぶ。
その情景には、今も西和賀で生きる人たちがいる。

【出演者を募集】

挑戦している人、伝統を守り続けている人など西和賀町で頑張っている人を募集します。自薦・他薦は問いません。お気軽に情報をお寄せください。

問い合わせ先／企画課 ☎ 0197-82-3284



人の輪をつくる場所に
図書室ははじめの一步

11月23日に「ガレージ文庫志づ久」をオープンしたのは深澤豊さん（太田・47歳）です。「本屋を巡って、誰かに読んでもらいたい本を探るのが生きがいになっている」と本屋を巡りながら、自分の読みたい本だけでなく、読んだ人が何かを得られるような本を探して集めてきました。

オープンしたガレージ文庫には、絵本から実用書、マンガなどを集めたうち一部の約8千冊が並べられていて、誰でも無料で借りることができます。

小さい頃から本が好きだった深澤さんは、約7年前に町の教育委員会では図書整理をするボランティアに参加したことで「私設の図書室を作って、よりたくさんの人に本を読んでもほしい」という思いが大きくなりました。

令和3年の正月に町に戻った深澤さんは、自宅車庫の2階をリフォーム。壁に付けられた本棚は、高さや奥行など、ミリ単位で調整したオーダーメイドです。

深澤さんは「オープンできたのは、今まで助けてくれた家族や近所のボランティアの皆さんのおかげ。近所の人々が、集めた本をリス



Profile

深澤 豊さん

太田図書室の管理人をするかたわら、読み聞かせボランティア団体の「てんとう虫」で活動。好きな本は田口幹人著の「まちの本屋」（エッセイ）。

ト化してくれたことがこの活動の背中を押してくれました」と感謝します。

本の帯に読んだ人の感想を書いてもらう準備を進める深澤さん。「本を通して人と人がつながれる」とい。本のリストを使って、選びに來れない人や2階に上がない人には宅配できたら町民の読書推進にもつながる」と深澤さんは思いをはせます。

「図書室という枠にとらわれずに、気軽に來てもらえるような場所にしたい。イベントなどを企画して、人が集まり、そこから人の輪が生まれる新たな場所にしていきたい」と構想を練ります。

Topix

町民の食生活改善に尽力

町食生活改善推進員協議会（高橋夕美子会長・会員20人）が栄養関係功労者の厚生労働大臣表彰を受賞し、10月20日に町長が表彰状を伝達しました。

同協議会は平成23年4月から活動を開始し、減塩の普及やみそ汁塩分濃度測定などの生活習慣病予防活動を実施。にしわが健康推進大会への協力や町内中学校で調理実習の支援なども行ってきました。

高橋会長は「小さな取り組みが大きな力になってきた。これからも、できることを行政と一緒にやり、町民や家族の食を守っていききたい」と誓っていました。



伝達式に参加した高橋会長

西和賀さわうち病院の職員が2演題で入賞

岩手県地域医療研究会秋季集会在10月29日、盛岡市の岩手県国保会館で行われました。この集会是国保診療施設などの関係者が集团的に相互研究を重ね、その機能を高めることで、地域住民の健康保持、増進に寄与することを目的に毎年開催されています。

さわうち病院に勤務する医師事務補助者の竹澤千尋さんが、医師の負担軽減の取り組みについて発表し最優秀賞にあたる殊勲賞を受賞。また、歯科医長の角田直子さんも接食嚥下機能評価の取り組みについて発表し特別賞を受賞しました。竹澤さんは来年度福井県で開催される全国国保地域医療学会で発表することが決まりました。



トロフィーを手に記念撮影をする竹澤さん（左から3番目）と角田さん（左から4番目）

Contents - 目次 -

02 Topix

03 西和賀の情景

04 町の文化が銀河ホールに集結
芸術文化祭を開催

06 Nishiwaga ほっと News

08 西高 LIVE

09 ユキノチカラ通信
ふるさと便り

10 お知らせ

16 僕の夢 私の夢

今月の表紙



沢内小学校の校庭で遊ぶ児童

町の文化が銀河ホールに集結 芸術文化祭を開催

第16回西和賀町芸術文化祭は11月1日～3日、文化創造館銀河ホールで開催されました。1日から同ホールのホワイエで展示部門が行われ、町民大学やほのぼの学園などで作られた、生け花や鉱物標本、風鈴、短歌などが展示されました。

ステージ部門は3日に開催され、11団体による発表が行われました。1日からの展示部門も含めると、3日間で約300人が訪れ、町の文化や芸術を堪能しました。

前年は町芸術文化協会に所属する8団体のみの参加でしたが、今回は北上市・奥州市・金ヶ崎町・西和賀町を圏域とした定住自立圏構想の取り組みの一環として、奥州市の金津流石関獅子躍が出演しました。



舞



歌



奏



川 舟トンネルの銘板裏にみんなの夢

沢内小学校（菊池正寿校長・児童 69 人）で 10 月 27 日、県道花巻大曲線川舟トンネルの銘板お披露目会（県南広域振興局北上土木センター主催）が開催されました。

銘板には及川美咲さん（6 年）が書いた字が採用され、裏には全校児童の夢が書かれました。

高橋爽仁さん（6 年）は「よく通る道なので、実際にトンネルを通して銘板を見るのが楽しみ。書いた夢に向かって頑張っていきたい」と銘板を見つめていました。



縦 60 ㍓ 横 300 ㍓ の銘板を囲む全校児童と教員たち

タ カさん、100 歳おめでとう

石川タカさん（湯本）は 10 月 20 日、100 歳の誕生日を迎え、町から記念品や花束が贈られました。

新町の農家の 3 人兄弟の長女として生まれ、若い頃は新町の「加藤商店」や大野の「おりつこ店」で行商の仕事をしていました。大きな風呂敷に反物などを入れて旧沢内村を歩き回ったそうです。

石川さんは「手押し車を使って、毎日歩く。好き嫌いなく食べるのが健康の秘訣」と笑みを浮かべていました。



家族と一緒に 100 歳を喜ぶ石川さん

ト リック・オア・トリート！

にしわが E-カフェ（町教育委員会主催の英会話教室）で 10 月 29 日、まちなか交流館や湯本商店街を会場にハロウィンパーティーを開催し、約 40 人が参加しました。

参加者はアニメなどのキャラクターの衣装を身にまとい湯本商店街を歩きながらお菓子を集めました。

小堀まどちゃん（上野々・5 歳）は「お菓子をもらえて楽しかった。お父さんと一緒に作った魔女の衣装で来ました」と楽しんでいました。



お菓子を選ぶ仮装した参加者たち



丁寧にエゴマを叩き落とす篠崎豊さん（66 歳・大野）

懐 かしの手作業でエゴマの実落とし

一般社団法人もっこの郷（大野）は 10 月 26 日、収穫したエゴマの実落とし作業を行いました。

10 月 13 日に手作業で刈り取ったエゴマをハウスの中で約 2 週間乾燥させ、木や鉄の棒で枝を叩いて、たるの中に実を落とす昔ながらの方法で行いました。

泉川達也さん（大野・69 歳）は「みんなで一緒に作業すると楽しいし、継続につながる。昨年よりも収穫量は減ったけれど、今年も無事に収穫できた」と作業していました。

力 を合わせ、ひとつの舞台に

湯田中学校（吉田幸哉校長・生徒 39 人）は 11 月 12 日、文化祭を開催しました。

英語弁論やわたしの主張の発表、各学年による演劇や合唱の発表、授業で作成した習字、美術や裁縫作品などの展示を行い、日頃の学習の成果を発表しました。

田村蛍太さん（3 年）は「全校合唱では、全員で力を合わせてきれいなハーモニーを奏でられてうれしかった」と充実した表情を浮かべていました。



3 年生は男女の人格が変わってしまう演劇を熱演

備 えあれば、憂いなし！

町は 10 月 23 日、貝沢・若畑・川舟地区の北部防災訓練を開催しました。

訓練は地震が発生したことを想定し、告知端末で地域住民に避難を呼び掛け、避難所の開設から運営を行う訓練を実施。避難用テントや非常食の展示、婦人部による炊き出し訓練などを行いました。

高橋定雄川舟地区協議会長は「3 地区合同で行い連帯感が生まれた。いざという時のための反省点を見つけることができ、有意義な訓練になった」と振り返っていました。



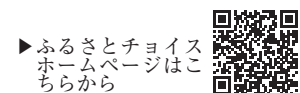
炊き出し訓練を行う川舟地区婦人会の皆さん

ユキノチカラプロジェクト協議会 第9回「ディスカバー農山漁村の宝」に選定

ユキノチカラプロジェクト協議会が、農林水産省・内閣官房による第9回「ディスカバー農山漁村の宝」に選定されました。

ディスカバー農山漁村の宝は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定・表彰する事業で、今回は全国から616件の応募があり、その中から37団体が選ばれました。今後、総理大臣官邸において選定証授与式が開催される予定です。

地域ブランド「ユキノチカラ」により、地域の6次産業化に継続して取り組んでいる点、イベント開催や地元高校との連携により、交流人口を拡大している点などが評価されました。いつも応援し支えてくださっている町民の皆さんありがとうございます。



ふるさと便り Vol.17

食べ物

旅行

美容

雑貨

工芸品

有馬農園

～発送当日に精米したひとめぼれをお届け～

Area ▶▶▶ 鍵飯地区



有馬農園は何をしている？

ふる里の産業である「農業」で、お米を作って50年以上になります。

75人から農地を預かり、4人で主食用米専作農家として、大地のぬくもりを感じながらお米を作り続けています。

ふるさと納税に参加してどうでしたか？

ふるさと納税を通して注文をくださる皆さんにとっても感謝しています。

情報発信の大切さを感じ、一瞬の風景や作業風景の写真を付けたカードを添えて送っています。

Information

<https://nishiwaga-choice.jp/stage/arima/>



上／ふるさと納税の返礼品の米
下／精米したお米を持つ代表の有馬博さん（77歳・鍵飯）



西高が創立50周年



式典に参加した生徒や関係者たち

創立50周年記念式典が11月5日、銀河ホールで開催され、生徒や教職員、歴代校長など約130人が参加しました。式典では歴代の校長やPTA会長、教育活動に尽力した功労者に表彰状が贈られました。

生徒代表の高橋拓也さん（3年）は「充実した高校生活を送られるのは支えてくださる同窓生や町の方々のおかげ」と謝辞を述べていました。

町の現状をヒアリング



町の担当者にヒアリングを行う生徒

1・2年生の69人はいのち輝く百年創造塾で、町職員へヒアリングを実施。新たな町の魅力を構想するため、これまでの学習で出た疑問を聞き、アイデアの補強、修正を行いました。

小原和花さん（1年）は「自分たちで調べたことや想像とは違う町の現状が学べて良かった。観光客は秋に多いと思っていたが5月も多いと知った」と充実した表情をしていました。

西高 LIFE 黒淵 夢磨さん（2年）

* 将来の夢

陸上自衛官になることです。部活動で鍛えた体力を生かして、人を守る仕事をしたいです。

* 今頑張っていること

部活動のバドミントンで、県高校総体で個人・団体共に2回戦突破を目標に冬期間の体力トレーニングを頑張っています。

* 西和賀町をこんな町に

コンビニや複合商業施設を誘致して、若い人が集まる町にしたいです。



個人戦団体戦共にダブルスで活動しています

除雪作業にご理解・ご協力を

除雪に関する問い合わせ先
町道▶建設課（湯田庁舎）
☎ 0197-82-3288

国道・県道▶県南広域振興局
北上土木センター西和賀出張所
☎ 0197-84-2421

作業員が少ない中で始動
町では、今季の除雪作業員を12月1日に採用しました。担い手不足や高齢化などにより作業員は年々減っています。経験の浅い作業員もいるため、例年どおりの除雪作業が難しい場合もあります。ご理解をお願いします。

除雪作業の概要
除雪作業は、前日から積雪深10センチ以上を目安に、町内8カ所の除雪基地からそれぞれ出動します。除雪機械42台を中心に町道の除雪を優先し、一部の農林道や公共施設の駐車場も除雪します。国道107号や県道1号の除雪の問い合わせは、県南広域振興局北上土木センター西和賀出張所をお願いします。

みんなで守ろう！ 除雪のルール

雪の季節がやってきました。みんなで協力し合い、今年の冬も乗り切りましょう。

10箇条

*流雪溝のふたは必ず閉めよう

流雪溝のふた（グレーチング）を開けたままにするのは危険です。除雪車の妨げとなるだけでなく、歩行者が転落する危険があります。特に通学路では、登下校中の児童・生徒に危険が及ぶため、作業後は必ずふたを閉めてください。また、破損の原因になるため、取っ手はきちんと収納しましょう。

*雪捨て場は奥から

湯田地域には町で整備した雪捨て場があります。雪捨て場を利用するときは、できるだけ奥から捨ててください。
※湯本湖岸公園（足湯）は雪捨て場とするため、冬期間は一部駐車禁止です。大変危険なので、子どもたちが近くで遊ばないよう保護者からも注意をしてください。

*倒木への対策を

倒木の処理や立ち木の維持管理は原則として所有者の管理責任です。事故防止のため、適切な処理をお願いします。

*路上駐車はしない

町道の多くは道幅が狭く、除雪作業の妨げになるので、敷地外にはみ出す・路上駐車は行わないでください。

*屋根からの雪は早めに処理を

屋根から下ろした・落ちた雪の処理は、建物の所有者が行わなければなりません。早めに処理しましょう。屋根の雪下ろしをするときは、安全に十分気を付けましょう。

*駐車場のルールを徹底

公共施設の駐車場には、除雪を行うため、冬期間の使用ルールがあります。確認して、正しく駐車しましょう。

*ごみ出しは時間どおりに

決められた収集日・時間以外のごみ出しは、除雪作業の妨げとなります。ごみは、決められた日時に出してください。

*道路に雪を捨てない

道路や歩道に雪を捨てないでください。道路に捨てた雪は障害物となり、歩行者や車の事故につながります。特に、重機などで雪を出すことは行わないでください。

*除雪車には近づかない

除雪作業中は安全確認を徹底していますが、除雪車には死角が多いため、巻き込まれないよう十分な距離をとってください。また、子どもたちが近くで遊ばないよう、保護者からも注意をしてください。

*運転は余裕をもって

除雪作業後の道路は非常に滑りやすいため、無理な追い越しは危険ですので、しないでください。除雪車は見通しが良い場所で道を譲りますが、普段より余裕を持って早めに出掛けましょう。

イベント情報

第73回全国植樹祭の一般招待者を募集します

【全国植樹祭の概要】

- 開催日／令和5年6月4日（日）
- 会場／式典会場：高田松原津波復興祈念公園
植樹会場：高田松原津波復興祈念公園、高田松原運動公園

【募集の概要】

- 募集人数／約400人
- 募集区分／①個人（1人）②グループ（2人以上5人以下、代表者1人を含む）※重複応募はすべて無効となる場合があります
- 応募資格／個人の応募の場合：岩手県内在住で18歳以上の人。グループでの応募の場合：次の要件をすべて満たすグループであること①応募者全員が岩手県内に在住していること②応募者全員が6歳以上であること③18歳未満の人がグループ構成員とし



て応募する場合は、保護者の承諾があり、かつ、成人（18歳以上）が代表であること
※年齢は、開催日時点の満年齢

■申込受付期限／12月23日（金）まで

■申込方法／①インターネット（推奨）②郵送（12月23日（金）の消印まで受け付け）※詳しい応募方法は全国植樹祭公式ホームページから取得できます

■問い合わせ先／県農林水産部全国植樹祭推進室総務担当
☎ 019-629-5810



▲申込専用サイト
はこちらから



▲公式ホームページ
はこちらから

【岩手県道路情報提供サービス】

通行規制情報と現地のカメラ映像（5カ所）提供



岩手県道路情報提供サービスと連動したツイッターにより通行規制情報を発信



【日本道路情報センター】通行規制情報発信



【LINE 岩手県公式アカウント】適宜情報を発信



一般国道107号大石地区仮橋の道路情報について

国道107号情報

一般国道107号大石地区の仮橋は11月30日から供用開始になりました。

冬期の安全な交通確保のため、異常気象時などは通行規制を行います。通行規制の情報は岩手県ホームページやSNSなどで提供します。

通行する場合は事前に情報確認をお願いします。

【異常気象時等の通行規制基準】

- (1) 吹雪により見通しが悪い場合
- (2) 積雪によりスタック等の発生の恐れがある場合
- (3) 震度6以上の地震が発生した場合（観測点：西和賀町川尻）
- (4) 非常に強い風を観測した場合
- (5) 地すべりが発生する恐れがある場合

なお、並行する秋田自動車道でも同時に全面通行止めが発生した場合は、広域う回が必要となります。

給付金情報

子育て世代と
住民税非課税世帯に給付金

【住民税非課税世帯】

- 支給対象世帯**／①令和4年度分の市町村民税均等割が非課税である世帯②家計急変世帯
- 支給額**／一世帯当たり 56,000 円
- 支給方法**／①対象と思われる世帯に要件確認書、又は給付金支給のお知らせを送付しますので、必要事項をご記入し返送してください②家計急変世帯は申請書で申請してください
- 申請期限**／令和5年1月31日（火）まで。沢内庁舎健康福祉課か湯田庁舎税務課に提出も可能です。
- 必要書類**／申請者の振込通帳（口座番号）の写しと、申請者本人の確認書類の写し

【にしわが子育て世帯への臨時特別給付金】

- 支給対象の児童**／①令和4年9月分の児童手当支給対象となる児童②高校生（平成16年4月2日～平成19年4月1日生まれ）③令和4年10月1日～令和5年3月31日に生まれた新生児
- 支給対象者**／児童の保護者のうち、生計を維持する程度の高い人（児童手当受給者若しくはそれに準ずる対象者）
- 支給額**／児童1人につき25,000円
- 支給方法**／①原則今年度実施した同給付金を振込んだ口座に振り込み②10月以降新たに児童手当の受給者となった人、または町外に住所を有する児童の保護者は、町に申請したのち、口座に振り込みます
- 必要書類**／申請者の振込通帳（口座番号）の写しと、申請者本人の確認書類の写し
- 問い合わせ先**／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3412

町 仕事終わりに体動かしませんか

- 健幸大学夜間学部を開催します。健幸ポイントの対象です。
- 内容**／運動実技「椅子ヨガ」
 - 日時**／12月13日（火）午後6時20分～7時30分
 - 場所**／西和賀消防署会議室
 - 講師**／健康運動指導士 照井朋恵氏
 - 持ち物**／上履き、タオル、水分補給用の飲み物
 - その他**／動きやすい服装で参加してください
 - 問い合わせ先**／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

町 自宅でも体づくりしませんか

- 健幸大学日日学部を開催します。健幸ポイント対象です。
- 参加を希望する人は申し込んでください。（定員10人）
- 内容**／運動実技「自宅でできる簡単なながら体操」
 - 日時**／12月6日（火）午後1時50分～3時
 - 場所**／まちなか交流館
 - 講師**／健康運動指導士 照井朋恵氏
 - 持ち物**／上履き、タオル、水分補給用の飲み物
 - その他**／動きやすい服装で参加してください
 - 問い合わせ先**／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

町 申告に向けて帳簿作成を

- 白色申告事業者も帳簿の作成が必要です。
- 「帳簿の記入のしかた」「収支計算ノート」を税務課（湯田庁舎）と町民課（沢内庁舎）に用意しています。
- 注意点**／農業所得や事業所得などがある人は帳簿や収支計算ノートを事前に作成し、申告相談の際に必ず持参してください。持参しない場合は作成してから再度来庁をお願いすることがあります
 - 問い合わせ先**／税務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3282

町 年末年始の町民バスの運休

- 以下の日程で運休します。
- 湯田・沢内おでかけバス**／12月29日（木）～1月3日（火）
 - 県道1号バス（貝沢線・沢内線）**／12月31日（土）～1月2日（月・振休）
 - その他**／山伏線は通常運行
 - 問い合わせ先**／企画課（湯田庁舎） ☎0197-82-3284

町 ふるさと納税の公表

- 全国からいただいた、ふるさと納税の寄付額をお知らせします。
- | 月 | 件数 | 金額 |
|-----|--------|---------|
| 10 | 647件 | 1,127万円 |
| 年度計 | 3,693件 | 5,976万円 |
- 問い合わせ先**／ふるさと振興課（湯田庁舎） ☎0197-82-3285

その他 ニシワガー券は12月まで

- 町内の取扱店で使用できる「ニシワガー券」の利用期限は12月31日（土）までです。
- 期限を過ぎてからの使用はできませんので、注意してください。
- 利用期限**／12月31日（土）
 - 問い合わせ先**／西和賀町商工会（湯夢プラザ） ☎0197-82-2270

保育所・保育園情報

令和5年度の受け付けを開始します

- 公立保育所・私立保育園の令和5年4月1日入所・入園申請の受け付けを開始します。
- 対象児童**／保護者の共働きなどにより保育を必要とする認定を受けた、満1歳から小学校就学前までの児童
 - ※町外の保育施設を希望する場合も申請が必要です
 - 受付期間**／12月1日（木）～12月23日（金）午前8時30分～午後5時（土曜・日曜・祝日は除く）
 - 受付場所**／学務課（湯田庁舎）、町民課（沢内庁舎）、各保育所・保育園



- 申請書類**／令和5年度に新たに入所を希望する場合：①申請者の本人確認が出来る書類（運転免許証・マイナンバーカード・パスポートなど）②申請者のマイナンバーを確認できる書類（マイナンバーカード・マイナンバー入りの住民票など）※継続入所の場合は省略可
- その他**／受付期間中は申請書を受付場所で配布するほか、町ホームページからダウンロードができます
- 問い合わせ先**／教育委員会学務課（湯田庁舎） ☎0197-82-2116

補助金情報

急発進抑制装置の
設置を補助します

- アクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故を防止する後付け急発進抑制装置の設置費用の一部を補助します。急発進抑制装置はアクセルの踏み間違い時に衝突防止や被害軽減のため急発進を抑制する装置です。
- 対象者**／①町内に住む65歳以上の人②令和4年4月以降に設置した人③自動車の所有者（車検証に記

- 載されている人）が補助対象です（使用者が補助対象となる場合は、所有者は同居する親族であること）
- 対象となる自動車**／①令和4年4月以降に装置を後付けした自動車（新車購入時に設置した場合を除く）②自動車検査証に自家用と記載されている自動車
 - 補助金額**／①障害物検知機能付き：4万円②障害物検知機能無し：2万円※対象者1人につき1回1台
 - その他条件**／①国のサポカー補助金などを受けていないこと②町税などを滞納していないこと③設置費の支払いが完了していること④免許証を有していること
 - 問い合わせ先**／町民課（沢内庁舎） ☎0197-85-2111

町 さわうち病院の職員を募集

- 看護補助者（会計年度任用職員）を募集します。
- 募集する職**／看護補助者1人
 - 任用期間**／令和5年1月1日（日）～3月31日（金）
 - 勤務時間など**／週5日・1日7時間30分勤務・月額141,387円
 - 申込期限**／12月12日（月）
 - 問い合わせ先**／【申し込みに関すること】総務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3281
 - 【職務内容に関すること】西和賀さわうち病院 ☎0197-85-3131

町 会計年度任用職員を募集

- 申告業務補助員（会計年度任用職員）を募集します。
- 募集する職**／申告業務補助員1人
 - 任用期間**／令和5年1月18日（水）～3月17日（金）
 - 勤務時間など**／午前8時30分～午後5時・日額6,732円
 - 申込期限**／12月16日（金）
 - 問い合わせ先**／【申し込みに関すること】総務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3281
 - 【職務内容に関すること】税務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3282

町 会計年度任用職員を募集

- 業務補助員（会計年度任用職員）を募集します。
- 募集する職**／業務補助員1人
 - 任用期間**／令和5年1月1日（日）～3月31日（金）
 - 勤務時間など**／午前8時30分～午後5時・月額141,387円
 - 申込期限**／12月15日（木）
 - 問い合わせ先**／【申し込みに関すること】総務課（湯田庁舎） ☎0197-82-3281
 - 【職務内容に関すること】観光商工課（川尻保健センター） ☎0197-82-3290

戸籍の窓 11月15日まで受付分

●問い合わせ先／町民課（沢内庁舎）
☎0197-85-2111

お悔やみ申し上げます		
高橋	ノブ さん	（新町） 10月17日永眠 92歳
藤原	エミ さん	（湯本） 10月18日永眠 95歳
高橋	哲男 さん	（越中畑） 10月19日永眠 72歳
有馬	富夫 さん	（大野） 10月21日永眠 89歳
有馬	フヨ さん	（新町） 10月30日永眠 93歳
小野	キヌ子 さん	（貝沢） 10月30日永眠 89歳
有馬	順三 さん	（湯田） 10月30日永眠 88歳
近藤	安人 さん	（猿橋） 11月7日永眠 87歳
高橋	久雄 さん	（弁天） 11月13日永眠 72歳
近藤	百合子 さん	（湯田） 11月13日永眠 80歳
栗谷	勝子 さん	（湯本） 11月14日永眠 78歳

町長交際費(10月分)		
	件数	金額
会費	3件	17,000円
弔慰	0件	0円
その他	1件	2,160円

町民の動き(10月末現在)		
項 目	実 数	前月との比較
転 入	6	－ 5
転 出	13	3
出 生	0	－ 1
死 亡	13	6
人 口	5,059	－ 19
男	2,370	－ 8
女	2,689	－ 11
世帯数	2,238	－ 3

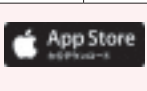
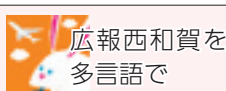
火災の状況(10月分)	
●火 災	
火災出動件数	
0件(2件)	
()は1月からの累計	

編集後記／今月のもう1枚

▶大野地区で行っているエゴマの実落としの取材をしてきました。情報提供ありがとうございました。「うちの地域でこんなことするよ」といった情報がありましたら、企画課広報担当へご一報ください。「みんなでやるから楽しいし、続けられる」と教えてくれた大野の皆さんはとても楽しそうに作業をしていました。



12月のカレンダー			
日 曜	主な行事など	時間	場所
1 木			
2 金	健康相談 乳児健診	午前10時～11時30分 午後1時～1時20分	川尻保健センター
3 土			
4 日			
5 月			
6 火	健幸大学日日学部	午後1時50分～3時	まちなか交流館
7 水	マイナンバーカード時間外交付 	午後5時～7時	沢内庁舎窓口
8 木			
9 金			
10 土			
11 日	マイナンバーカード休日交付 	午前10時～12時	沢内庁舎窓口
12 月			
13 火	健幸大学夜間学部	午後6時20分～7時30分	西和賀消防署
14 水			
15 木			
16 金			
17 土			
18 日			
19 月	交通安全のつどい 2022	午後2時～4時	さくらホール
20 火			
21 水	マイナンバーカード時間外交付 	午後5時～7時	沢内庁舎窓口
22 木			
23 金			
24 土			
25 日			
26 月	幼児健診	午後1時～1時20分	さわうち病院
27 火			
28 水			
29 木			
30 金			
31 土			



その他 日本赤十字社活動資金のお礼

日本赤十字社西和賀町分区では、6月から9月にかけて町民の皆さんや法人の皆さんに日本赤十字社活動資金の募集を依頼しました。集まった活動資金は、日本赤十字社岩手県支部へ送金し、その後は日本赤十字社の活動資金として使用する予定です。

皆さんからのご厚志に心から感謝申し上げます。

- 一般活動資金（行政区）／1,792件 917,800円
- 法人活動資金(法人)／43件 277,000円
- 問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

県 蜜蜂の飼育者は飼育届を

蜜蜂を飼育している人（趣味で飼育する人を含む）は、毎年、蜜蜂飼育届を県に提出する必要があります。飼育する計画を含めて、1月1日現在の飼育群数と年間の飼育計画を、1月31日（火）までに近くの広域振興局農政（林）部又は農林振興センターに提出してください。

届出の様式は、広域振興局農政（林）部などに問い合わせいただくか、県公式ホームページからダウンロードしてください。

- 問い合わせ先／県農林水産部畜産課 ☎019-629-5727

町 水道料金検討委員を募集

町は水道事業の健全な経営を確保するため、水道料金に関し、皆さんの意見を今後の適正な水道料金に反映するため、水道料金検討委員を公募します。

- 募集人数／2人程度
- 応募資格／町内に在住または勤務する人
- 応募方法／電話で申し込み
- 応募締切／12月28日（水）
- 申し込み・問い合わせ先／上下水道課（湯田庁舎） ☎0197-82-3289

町 生活のしづらさを調査します

12月1日を基準として、厚生労働省による調査を実施します。障がい者などに関する施策を改善する基礎資料として利用されます。

- 調査地区／若畑16地割から川舟23地割
- 対象／障害者手帳を持つ人、難病や発達障がいと診断されたことのある人、病気・けがなどにより生活のしづらさのある人
- 調査方法／県知事が任命する調査員が、12月下旬までに調査地区の全世帯を訪問し、対象となる人に調査票の配布・記入依頼を行います。調査票は専用の封筒で返送してください
- 問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3412

町 インフルエンザの流行に備えよう

秋から冬にかけて季節性インフルエンザの流行シーズンです。

本年は数年ぶりに季節性インフルエンザの流行が予測され、新型コロナウイルスとの同時流行が懸念されています。

本格的な流行時期を迎える前に、季節性インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の両方から身を守るため、家庭や職場などで予防に取り組みしましょう。

- 予防策／
 - ①マスクを着用し、特に咳やくしゃみがある場合は、咳エチケットを守り、自分と周囲の人の感染を予防しましょう
 - ②帰宅時や調理前、食事前など、こまめに石鹸を使用して手を洗いましょう
 - ③室内の換気をこまめにしましょう
 - ④室内が乾燥しないように適度な湿度(50～60%)を保ちましょう
 - ⑤栄養バランスの良い食事と十分な睡眠と休養を取って免疫力を高めましょう
 - ⑥流行時期に人がたくさん集まる場所へ出入りすることは避けましょう
 - ⑦流行前に予防接種を受けましょう(かかりつけ医などへ相談してください)

- 問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

町立西和賀さわうち病院／12月の診察日程

診療科目	日 時
神経内科	12、19、26日（月）（午後1時30分～3時30分）
小児科	26日（月）（午後1時30分～3時30分）
整形外科	6、20日（火）（午前8時～11時30分） 1、15日（木）（午後2時～3時30分）
泌尿器科	7、21日（水）（午後1時～4時）
循環器内科	14日（水）（午後1時～3時30分）
眼科	2、16日（金）、25日（日）（午前8時～午後3時30分）
耳鼻科	3、17日（土）（午前8時～11時30分）
矯正歯科	26日（月）（午後1時30分～5時30分）
禁煙外来	毎週火、水曜日（午後1時～2時）
●内科・外科・歯科・口腔外科は通常どりの診療となります	

- 「整形外科」「泌尿器科」「神経内科」「循環器内科」の受診は、紹介患者さんのみの完全予約制です。受診を希望する場合は、一度、内科又は外科の診察をしてください。他院からの紹介状がある方は、予約時にお申し出ください
- 急患を除き、診療は予約制です。予約は平日の午後1時から5時までに電話してください
- 夜間、土曜・日曜・祝日は救急・急患対応を行います。
- 町のホームページにも掲載しています。
- 問い合わせ先 町立西和賀さわうち病院 ☎0197-85-3131

僕の夢 私の夢 *Dreams Come True*

第 39 回

伊藤 ^{なお}直 さん 湯田小6年

みんなを楽しませるユーチューバーに



私の将来の夢はユーチューバーになることです。

小学4年生の時にYouTubeを見ていて、私も自作の動画を配信して、みんなを楽しませて、見た人を笑顔にしたいと思ったのがきっかけです。

家ではプログラミングの練習やパソコン操作の勉強、いろんな人の作った動画を見て自分ならどう撮影するか考えたりしています。

将来は絵を描いたりゲームをする動画を配信して、見た人が明るくなれるようなユーチューバーになりたいです。

ユーチューバー：動画配信サイト「YouTube（ユーチューブ）」へ自作の動画を投稿する人

発行日／令和4年12月1日
(毎月1日発行)
編集／企画課

発行／西和賀町
〒029-5512 和賀郡西和賀町川尻 40-40-71
☎ 0197-82-2111 FAX 0197-82-3111

UD
FONT
by MORISAWA

西和賀町公式ホームページ
<https://www.town.nishiwaga.lg.jp/>

